

進～三学年通信～

江戸川区立小岩第二中学校
第28号 担当：眞島
令和7年12月25日（金）

入試対策演習・すこやかタイム

二学期が今日で終わりました。進路に向けた動きが本格化し、成績についてあれこれ心配したり不安を抱いたりしたことと思います。お渡しした通知表の成績で内申点が決まりましたが入試の点数の半分以上は当日のテストの点数です。過度に不安になる必要はありませんが、決して油断したり生活習慣を乱して体調を崩したりすることがないように気を付けてお過ごしください。

恒例の先生方からのコメントです。

塚本先生より

去年の今頃は育休だったことを考えると、1年の早さを改めて感じます。

さて、私の尊敬する人の言葉に「今日も1日うまくなろう」という言葉があります。皆さんも日々成長できるような過ごし方をしてください。時間は待ってくれません。

下川先生より

ついに2025年も終わりを迎えます。「目標としていた成績が取れたから大丈夫!」「VもぎでA判定だから余裕!」と高をくくっていませんか?自分の目標と向き合い、毎日少しでも学習に取り組んでください。ウサギとカメのカメのように一步一步前に進みましょう。

休んでいたウサギと違って、周りも頑張っています。

和田先生より

冬

休みは、受験（受験）勉強で夜寝るのが遅くなりがちですが、決して遅くまで勉強するのがよいとは言えません。試験当日は朝、9時頃から試験になるところも多いと思います。自分の努力した成果がベストな状態で出せるようにするためにも、生活リズムを崩さないようにしましょう。

鈴木先生より 『一年の計は元旦にあり』

一年、一月（ひとつき）、一日それぞれ最初のときこそが計画を立てるべきときであるということで、計画や準備が大切であり、初めの計画ができていないと物事はうまくいかないということです。各個人で進路に対して目標を立て、悔いを残さない日々を過ごしてください。

千葉先生より

自分が進学したい目標があるなら勉強するだけです。やらなければそれだけの話ですから。勉強は強制されてやるものではありませんよ。学年の先生方は、みなさんにいろんな言葉をかけてくださっています。真剣に読んで実行してください。

大橋先生より

苦勞して手に入れたものは宝物です。まわりに何と言われようが、評価が低かろうが、かけがえのないものです。あなたたちも安易な道を選ぶのではなく、最後の瞬間まで努力を惜しまず頑張ってください。「他人と過去はかえられない。自分と未来は変えられます」

佐藤先生より

今年の冬休みは13日間。受験に向けて、これまで積み重ねてきた努力を整理し、弱点と向き合う大切な期間です。「毎日続けること」を意識し、生活リズムを崩さずに過ごしましょう。春に自分を誇れるよう、一日一日を大切に。

眞島先生より

いよいよ中学校生活の9割が終わりました。普段は「人間なかなか変わらない」という話をしていますが、変わるたった一つの方法をお伝えします。それは「あなた自身が変わろうと決意し、行動すること」です。それだけで人は簡単に変わります。人生の幸福度を高めるため、必要な変化をしてみてもいいかもしれません。

